

お 礼

謹啓 猛暑の夏でしたが、朝夕いくぶん秋めいて、過ごしやすい季節になりました。長かった夏休みも終わり2学期を迎えましたが、山口県養護教諭会の皆様におかれましてはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、7月28日(日)に350ミリを超える雨量で、1時間雨量138.5ミリを記録しました。29日(月)早朝に須佐地区に到着し、変わり果てた町の光景を目にしました。何もかもが茶色い土砂や瓦礫の色に染められていました。想像を絶する想定外の雨量により、河川が氾濫し、学校も大変な被害を受けました。校舎、体育館、プール、共同調理場等の学校施設すべてに土砂や瓦礫等が流入し、呆然とした次第です。

そのような折、早速、山口県養護教諭会の皆様から心温まるお見舞いをいただきました。県内の養護教諭の皆様が集われる研修会でお声をかけていただいたとのこと、誠にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。保健室に必要な品物をそろえる際に、使わせていただきます。

現在は、被災から約1か月、一応の回復を見ているところです。2学期が始まり、校舎には子どもたちの歓声もどってきました。全員無事で、転入生1名を加え、児童数101人の2学期のスタートとなりました。

今後も復旧作業は続きますが、1歩1歩確実に進むと思っております。子どもたちには、機会あるごとに温かい皆様の御支援の気持を伝えていきたいと思っております。今後とも本校教育推進につきまして、より一層の御指導・御鞭撻をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

まだまだ残暑厳しい折ですが、どうぞお身体を御自愛ください。山口県養護教諭会のますますの御発展と皆様の御健勝と御活躍をお祈りしております。

まずは、略儀ながらお礼申し上げます。ありがとうございました。

謹言

平成25年9月10日

山口県養護教諭会の皆様

萩市立育英小学校
校長 河上 克己

